

週刊大貫のり夫

市政ファイル No.518

日本共産党横浜市議員大貫のり夫議会報告

発行日：2016年3月30日（水）

事務所：〒227-0061 横浜市青葉区桜台29-6



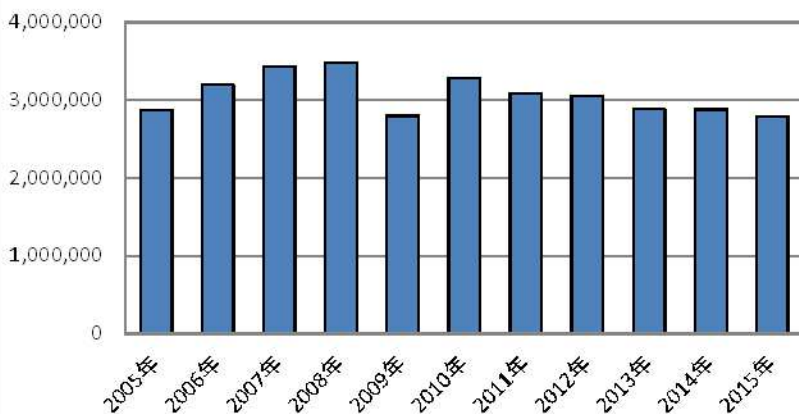
ずさんな大型公共事業の穴埋めに 税金投入は許せない

横浜市議会では23日、第一・二
予算特別委員会が合同で開催し、
林市長出席のもと、予算案につい
ての連合審査を行いました。

日本共産党ではあらき由美子議

員が代表して、予算編成の考え方、
北綱島特別支援学校、小児医療費
無料化、介護保険、日立戸塚事業
所の閉鎖の影響について質問しま
した。（2面に続く）

横浜港のコンテナ個数取扱量(単位:TEU)



無料法律相談

4/7・21(木)

予約制 (大貫)
090-5311-1879

貨物取扱量は減少なのにさらに港湾整備か

(1面より) 新年度予算案では、安倍政権の経済政策・アベノミクスを今後も推進するとして、高速道路や港湾などの大型公共事業優先で、子育て支援・介護・医療施策が後回しにされています。

あらき議員は、その中でも港湾事業について具体的な例を上げ、大型開発がいかにくさであるかを指摘しました。

南本牧ふ頭では国内初の18メートル大水深バースMC-3を昨年4月から供用開始しながらも、南本牧を含む横浜港全体のコンテナ貨物取扱量は前年度より減って、昨年1年間で279万TEUでした。一方、本市の中期計画では、2017年度末で年間取扱貨物量が400万TEUまで伸びるとしています。港湾局長は、近年の国際経済の低迷で国内国外全ての港が貨物を減らしている状況で、今後は横浜に寄港する基幹航路を維持・拡大して貨物量を増やしていくと述べました。

あらき議員は、取扱貨物量が増えない原因は日本の製造業が生産を海外に移転しているからだ、と、経済産業省の資料で指摘。国の戦略に乗って大型公共事業に多額の税金を投入すると、その穴埋めに



予算特別委員会連合審査で質問するあらき由美子議員＝3月23日、横浜市大会議室

また市民の税金を投入することになると警告を発しました。

林市長は、医療・福祉・子育て等重要なところには予算を付けており、今の財政状況の中で最高のレベルでやっていると答えました。

日立戸塚営業所の閉鎖で 1,000人に影響

日立戸塚事業所の閉鎖で、構内請負会社も含めて約1,000人の労働者が影響を受けます。あらき議員のどのように対応したのかとの質問に対し、林市長は市内企業の閉鎖・移転の情報をつかんだ時点で、市内での事業継続、ついで従業員の雇用や取引先企業への影響が最小限になるようお願いしてきたと答えました。

あらき議員は、市として大企業の社会的責任を果たさせるよう対応を求めました。

シリーズ『あおば子育て事情』(188)

誤・進路指導

江口 寛

春、夢、希望の言葉がふさわしい進路指導が生徒を追い詰め、死に追い込んでしまっていた。しかも、過去に万引きしたという誤った記録のために。広島県府中町の中学3年生自死事件。

現役時代、進路指導は大変だがやりがいのある仕事だった。「良さも弱さも丸ごとの自分を知り、どんな大人になりたいか、どう生きていきたいか考え、そのために今の自分を変えていこうと夢と希望を膨らませる、そのための適した進路を生徒と一緒に探そう」と。だから、夜遅くでも、休日返上でも頑張れた。

ところが、今の学校は様変わりし、「一度でも問題行動を起こしたら推薦がもらえないぞ」という指導(いや脅し)がまかり通っているのでは

ないだろうか。現に、自死した生徒の中学校では、今年度、推薦基準を「3年時に触法行為がない」から「1～3年時にならない」に変更していたそうだ。

3年生であっても、万引きなど「出来心での失敗」を一度でもしたら進路を断つというのは、余りにも酷ではないだろうか。まして…

「学校は失敗をするところだ」という寛容さは全くなく、生徒や保護者は失敗を押し隠すようになるだろう。生徒は、「このクラスは担任の先生に言っても聞いてくれないという空気がある」と、家族にこぼしていたそうだが、担任個人への抗議ではなく、日本の教育界への警鐘と、とらえるべきだろう。





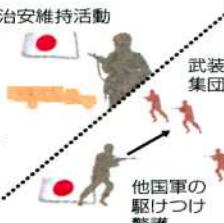
花よりワインと弾き語り

党青葉区後援会の恒例の花見が3月26日、桜台公園で行われました。桜は、なんと一分咲き？ほとんど咲いていません。でも、後援会きっての2人のホークシンガー！の弾き語りと、会員さんから差し入れのおいしい赤ワインで楽しい時間を過ごしました。

戦争法3月29日施行

違憲立法は廃止しかない

施行された戦争法の主な内容

分野	法律	内容
武力攻撃事態 集団的自衛権 の行使 (存立危機事態)	事態対処法 米軍行動関連措置法 特定公共施設利用法 海上輸送規制法 捕虜取扱い法	米国など他国が武力攻撃を受けた場合に、時の政権が武力行使の「新3要件」を満たすと判断すれば自衛隊が海外で武力行使 
他国軍の戦闘 支援	重要影響事態法 (重要影響事態) 国際平和支援法 (国際平和共同対処事態)	いつでも、どこでも、自衛隊が「戦地」(戦闘地域)まで行って戦闘支援。他国領土内でも活動可、弾薬の提供や武器の輸送も解禁 
PKO活動 (国連平和維持活動) (国際連携平和安全活動)	PKO法	駆けつけ警護や「住民保護」、宿営地の共同防衛、治安維持など任務遂行のための武器使用が可能に 国連が統括しないイラク戦争・アフガン戦争時のような治安維持活動も 治安維持活動 武装集団 他国軍の駆けつけ警護 



メダカの独り言 春キャベツがそろそろ収穫できそうだ。小型で丸く、葉が緩く巻かれているのが特徴。水分が多く甘味があるので長期保存に向かないが、サラダ等の生食に向いてる。我が家では、浅漬に鯉節を散らして食べるのが好評。(K)